



こちら、よんひがしです。

近畿中央病院
産婦人科病棟
2013年02月号
VOL. 16

みなさんこんにちは。2月に入って、より寒くなってきましたね。体調はいかがですか？今回は冬に多くなる、ノロウイルスについて紹介しますので皆さまも注意しましょう。

★ ノロウイルスとは・・・

ノロウイルスとは、乳幼児から高齢者に至る広い年齢層で急性胃腸炎を引き起こすウイルスで11月から3月の主に冬季に多発します。

潜伏期間は24時間～48時間で、症状は嘔気・嘔吐・腹痛・下痢・発熱・軽い風邪症状を伴うこともあります。

★ 感染経路は・・・

ノロウイルスの感染はほとんどが経口感染（口から体内に入り感染する）です。

- ①感染者のウイルスが大量に含まれる便や吐物等から直接又は間接的に感染する場合
- ②調理などを行う人が感染しており、その者が触れ汚染した食品を食べた場合
- ③ウイルスに汚染された貝類（特に二枚貝）を、生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合などがあります。

★ 治療は・・・

ノロウイルスには有効な抗ウイルス剤はなく、通常症状に応じた治療が行われます。

特に、免疫力の低い乳幼児や高齢者は脱水症状を起こしたり、体力を消耗したりしないように水分と栄養の補給を充分に行いましょう。

脱水症状がひどい場合には病院で点滴を行うなどの治療が必要になります。

★ 予防法

ノロウイルスはアルコールや高温に対する抵抗性が強いことが特徴なので・・・

- ①食事の前やトイレの後などには、せっけんを使いしっかりと手を洗いましょう。
 - ②タオルなど共用で使用するものを避けましょう。
 - ③下痢や嘔吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱わないようにしましょう。
 - ④食品は、しっかり熱を通して食べましょう。
 - ⑤便や吐物の処理をする時は素手で触らず、必ずビニール手袋を使用しましょう。
- 汚物の消毒は市販の塩素系消毒剤（漂白剤）をうすめたものを使用してください。



★ 二次感染を防ぐには・・・

下痢の症状がなくなったからといって安心してはいけません。患者の便には一週間程度ウイルスの排出が続きます。患者の便や嘔吐物を処理する際には使い捨ての手袋を使用し、用後や調理前の手洗いを徹底しましょう。

便や嘔吐物はペーパータオル等で取り除き、ビニール袋に入れてください。

残った便や嘔吐物の上にペーパータオルをかぶせ、その上から50倍～100倍に薄めた市販の塩素系漂白剤を十分浸るよう注ぎ、汚染場所を広げないようにペーパータオルでよく拭きましよう。ウイルスは乾燥すると空気中に漂い、これが口に入って感染することがありますので、便や嘔吐物を乾燥させないことが重要です。